



## 草かんむりの「花マーク」

ジャパンフラワーセレクション (JFS) とは、「いい花の**新基準**。」を合言葉に、ジャパンフラワーセレクション実行協議会が主催して、花きの新品種を評価しその推奨を行うものです。

業界のプロによる公正な審査が行われ、「優れた品種」を選びます。

草かんむりの「花」マークが、お花屋さんでの目印です。



いい花の**新基準**。

### 品種の多さは世界一。

日本で商業的に生産・販売されている花や緑は4万種。そのうち、毎年、数千品種もの新品種が日本の花の市場に登場しており、その数は世界一を誇ります。

### 「新品種」という芸術品。

育種家や種苗メーカーなどが丹精込めて創った新品種の花は、作り手の心と技術が反映されて世に出ています。

### もともと品種大国ニッポン。

江戸時代に日本を訪れたヨーロッパ人が驚いたのは、植物相が豊かなこと。オランダ商館医・シーボルトは「ここには未知なる植物が眠っている」「温帯圏に位置する日本の植物は、ヨーロッパの戸外でも栽培できるだろう。園芸家にとっても垂涎的になるに違いない」と言っています。

### 日本人の優れた審美眼。

もともと日本人の自然観は、花鳥風月への想いを寄せ、四季に咲く花に対する感性が非常に優れています。日本人の遺伝子には花色や形の新規性に対する感性や、新品種を見分ける審美眼が備わっていると云えます。



<http://www.jf-selections.net/>

ジャパンフラワーセレクション実行協議会  
財団法人日本花普及センター 内  
東京都中央区東日本橋3-6-17山一ビル4F  
TEL : 03-3664-8739  
FAX : 03-3664-8743  
メール : [jfpc@jfpc.or.jp](mailto:jfpc@jfpc.or.jp)  
URL:<http://www.jf-selections.net/>

「いい花の**新基準**。」を合言葉に優れた品種を選び認定する  
ジャパンフラワーセレクション

# JAPAN FLOWER SELECTIONS



ビオラ  
「サンベリーナプチモルフォ」



アジサイ  
「フェアリーアイ」



バラ  
「ラ・カンパネラ」



インパチェンス  
「サンパチェンス ラベンダー」



バラ  
「イージーエレガンス ピンクノーム」



トルコギキョウ  
「コサーージュ グリーン」



カレンジュラ  
「まどかチーズトルテ」



シンビジウム  
「メモリーズ オブ ユー」



トルコギキョウ  
「ロジーナ ラベンダー」



ビオラ  
「こんもりビオラ フィオーリーナ  
スノーホワイト」



ユーフォルビア  
「プリンセチア ピンクホワイト」



バラ  
「サムライ<sup>08</sup>」